

令和4年度 高丘小学校 家庭・地域と連携したよりよい学校づくりのアンケート調査の報告

日頃から学校運営につきましてご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。保護者アンケート、児童アンケート、さらに学校関係者アンケートの集計ができましたので、ご報告いたします。

これらの結果と皆様からお寄せいただいたご意見を真摯に受け止め、これからの学級づくりや学校運営に生かしてまいりますと存じます。ご協力ありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

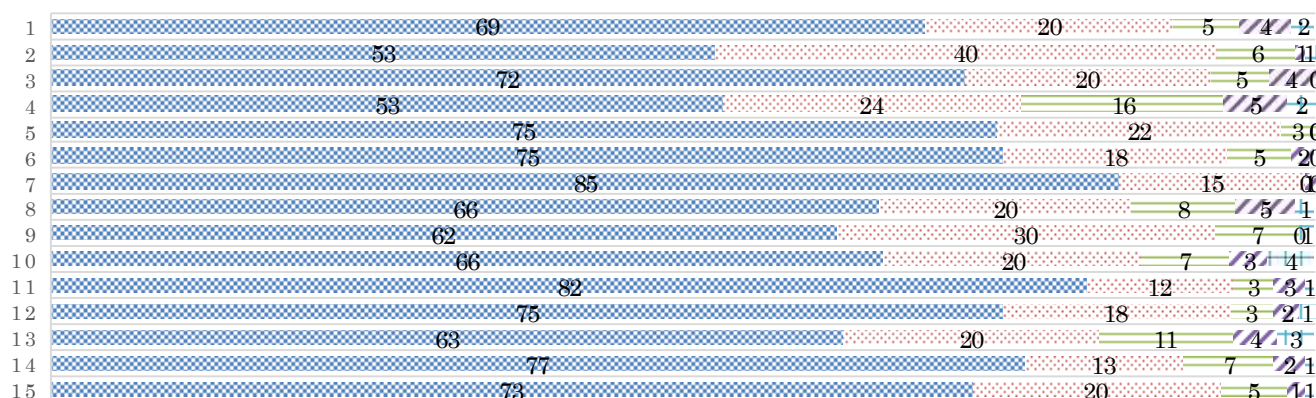
児童アンケートの結果

※数字は% 肯定評価（「はい」・「だいたい思う」の合計）

	質 問	R2	R3	R4
1	学校に来るのが楽しいですか。	9 0	7 7	8 9
2	授業の内容が よくわかりますか。	8 9	9 1	9 2
3	授業で わからないことが あったとき、先生や友だちに聞くことができますか。	9 4	9 0	9 2
4	授業やグループ活動、学級会などで、自分の考えたことを発言・発表することができますか。	8 3	8 0	7 7
5	授業やグループ活動、学級会などで、友だちの発言・発表をしっかりと聞くことができますか。	9 6	9 7	9 8
6	先生や 友だちや 地域の人に、元気にあいさつをしていますか。	9 6	9 4	9 3
7	友だちを 大切にしていますか。	9 8	9 8	9 9
8	友だちから 大切にされていると 思いますか。	9 1	8 4	8 6
9	学校の きまりを 守っていますか。	9 3	9 7	9 2
10	困ったことがあったときに、先生や友だちに相談できますか。	8 6	8 6	8 6
11	運動会（や音楽会）ではめあてをもって楽しく取り組むことができましたか。	9 5	9 2	9 4
12	一生懸命そうじに 取り組んでいますか。	9 7	9 7	9 3
13	体育の授業や 外遊びなど、体を動かす活動に自分から取り組んでいますか。	8 5	9 0	8 3
14	休み時間（や高丘タイムなど）で、ちがう学年の友だちと楽しく遊ぶことができますか。	7 8	9 1	9 0
15	学校以外の場所へ行ったり、地域の方と関わったりしながら、楽しく学習できましたか。	8 9	9 1	9 3

R4 児童アンケート結果

■ とても思う ■ 思う ■ どちらとも言えない ■ 思わない ■ 全く思わない



アンケート回答結果から

- ・「質問1」の学校に来ることを楽しみに思っている児童の割合増え、一昨年に近い数値になっています。今年度は、学校生活が日常に戻りつつあることで、子ども同士が接しながら活動する機会が増えてきました。そのことが、学校を楽しみだと感じる児童の増加につながっていると考えられます。
- ・「質問2」授業の内容がよく分かっている児童は92%。「質問3」で92%の児童が先生や友だちに聞くことができます。さらに「質問5」で98%の児童が友だちの発言・発表をしっかりと聞くことができます。今後も、学校全体で学び合いの学習に取り組んでいきます。
- ・「質問4」自分の考えたことを発言・発表している児童の割合は、アンケートの中で一番低い結果となっています。ペア学習やグループ学習に取り組むことで、何でも話すことができる人間関係や学級の雰囲気を育成できるように取り組んでいきます。
- ・「質問6」のあいさつは、児童会の活動を通し、昇降口で元気にあいさつをする姿が多くなってきました。一方で、他学年の児童や担任以外の先生にあいさつをする姿が少ないように感じる場面もあります。今後は、誰とでもあいさつを交わす児童の育成に努めていきます。
- ・「質問7」では友だちを大切にしようとする気持ちは成長しているものの、「質問8」では友だちから大切にされていると感じている児童の割合が大きく増加していません。今後も、各クラスで友だちのよさを見つける活動等に取り組み、それを伝え合うことなどを通して、1人ひとりの自尊感情を高めていくことにつなげていきます。
- ・「質問9」学校のきまりを守る児童の割合が、昨年度に比べて下がっています。きまりについては認識しているものの、廊下を走るなど行動とつながっていないのが現状です。そのきまりがある理由を考え、児童が納得しながら本当の力にしていきます。「質問12」でも同じことが言えます。多くの児童が清掃に一生懸命取り組んでいると感じていますが、まだまだ取り組めないと感じている児童も多くいます。児童会の活動等を通して、みんなが気持ちよく生活するためにどうしたらいいのかについて考えることのできる児童の育成に、引き続き努めていきます。
- ・「質問10」では、先生や友だちに相談することができる児童の割合は高いですが、相談できない児童もいるということを考慮していきます。また、スクールカウンセラーとの連携を大事にし、相談できる環境づくりにも努めていきます。
- ・「質問11」では、多くの児童がめあてをもち、音楽会や運動会に取り組み、ふり返りを行うことで、自身のがんばりを実感することができています。
- ・「質問13」では、昨年度よりも大きく割合が下がっています。2018年度より取り組んでいる「体力アッププログラム」を広めることを通して、改めて体を動かすことの楽しさを味わうことができるように努めていきます。
- ・「質問14」では、姉妹学級との交流や高丘タイムの時間を確保することで、異学年と関わって遊ぶ場面が多くなったことが理由として考えられます。また、それがきっかけとなり、休み時間も一緒に遊ぶことにつながったと考えられます。
- ・「質問15」では、昨年度なみに校外へ出ていく機会が増え、地域の方と関わることができました。地域や地域の方と学習する機会が増えたこと（2学年が地域探検、3学年が社会見学、4学年がグループホームこだまさんとの交流、5学年がりんご栽培、6学年が草つき穴見学）が理由として考えられます。

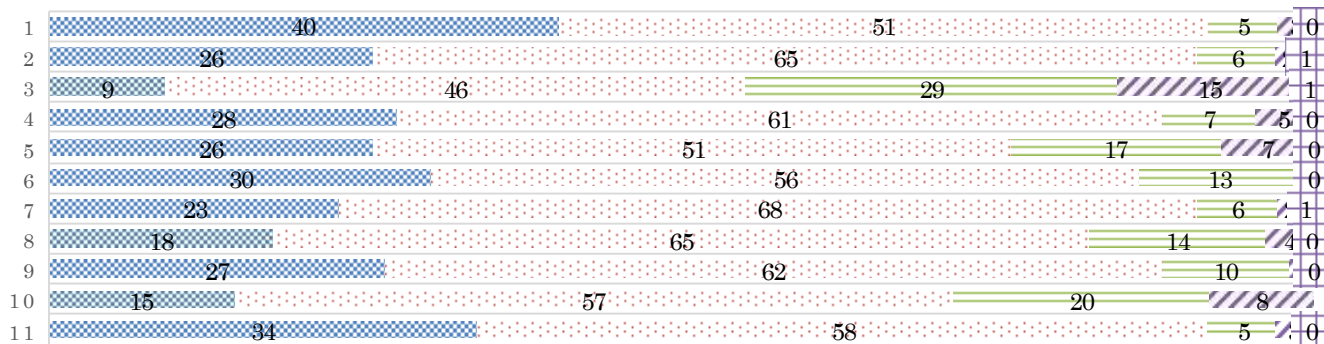
保護者アンケートの結果

※数字は% 肯定評価（「とても思う」・「思う」の合計）

	質 問	R3	R4
1	R3：お子さんは、楽しく学校へ行っていますか。 R4：学校は、子どもたちが楽しく学んだり、活動したりしている場になっていますか。	8 2	9 2
2	R3：お子さんの話や授業参観などから、学校はわかりやすい授業を工夫していると思いますか。 R4：お子さんの話や授業参観などから、学校は学び合いを柱にした授業を進めていますか。	7 9	8 1
3	学校や家庭、地域において子どもたちは元気にあいさつをしていると思いますか。	6 4	5 5
4	学校は、仲良く、協力しあえる集団づくりに取り組んでいると思いますか。	8 5	8 8
5	学校へは、相談したり、考えを伝えたりしやすいと思いますか。	7 0	7 6
6	音楽会、運動会などの学校行事や教科以外の学習活動で、子どもたちの活躍する姿があり、充実していると思いますか。	8 3	8 6
7	R3：学校は、子どもたちの健康管理や体力向上のためのはたらきかけをしていると思いますか。 R3：学校は、お子さんが安全に生活できる場になるよう取り組んでいると思いますか。 R4：学校は、子どもたちが健康で安全に生活できる場になるよう取り組んでいると思いますか。	8 0	9 0
8	R3：学校は、保護者のみなさまと力を合わせて学校づくりを進めていると思いますか。 R4：学校は、コロナの状況に応じて、保護者のみなさまと力を合わせて学校づくりを進めていると思いますか。	7 5	8 2
9	R3：学校は、地域の方と交流したり、連携したりして学校づくりを進めていると思いますか。 R4：学校は、地域の方（読み聞かせボランティア、書道ボランティア、JA 青年部や農家の方、高齢者施設の方）と交流したり、連携したり、外部講師の方をお呼びしたりして学校づくりを進めていると思いますか。	7 6	8 8
10	R3：学校では、一人ひとりの子どもを大切にした教育が行われていると思いますか。 R4：学校では、一人ひとりの子どもに寄り添った相談や支援体制が進められていると思いますか。	7 7	7 2
11	R3：「学校だより」「学年・学級だより」などを通して、学校の教育内容や教育活動がわかりやすく発信されていますか。 R4：「学校だより」「学年・学級だより」「学校HP」などを通して、学校の教育内容や教育活動がわかりやすく発信されていますか。	9 0	8 2

R4 保護者アンケート結果

■ とても思う ■ 思う ■ どちらとも言えない ■ 思わない ■ 全く思わない



アンケート回答結果から

※今年度は、質問事項が昨年度とは変わったものもありますので、単純に比較することはできません。

- ・「質問1」の学校がお子さんにとって楽しい場になっているかについては、90%以上の方が肯定的に受け止めてくださっています。引き続き、学校が楽しく学んだり、活動したりできる場となるよう努めていきます。
- ・「質問2」の学び合いを柱にした授業づくりについては、学び合いの考え方や取り組みを職員全体でさらに共有し、子どもたちが楽しみながらも真剣に取り組む授業づくりや授業改善に取り組んでいきます。

- ・「質問3」のあいさつについて、どちらとも言えないと答えた方の割合が、全項目の中で一番多くなっています。また、あいさつに関しては、保護者の方と児童の捉え方でズレが一番大きくなっています。地域においてあいさつをしている様子がよくなってきているのは、「3 学校関係者（信州型コミュニティスクール（CS）運営委員会）アンケートの質問8」より感じられますが、それが保護者の方にはなかなか伝わっていないと考えられます。引き続き、学校でのあいさつの様子について、学年通信でお伝えしたり、学年懇談会等で話題にしたりしていくとともに、児童がいつでもあいさつができるよう指導していきます。
- ・「質問4」の仲良く、協力し合える集団づくりの取り組みについて、昨年度よりも肯定的にとらえる方の割合が増えています。日々の生活を通して、子どもたちの人間関係づくりを行い、協力し合えるクラスづくりに取り組んでいきます。
- ・「質問5」は、肯定的に捉えてくださっている割合が増えました。保護者の方からお話を聞けるよう、保護者の方が気軽に学校へ来ることができるよう、学年懇談会や学年通信等を通して、学校の考えをお伝えしたり、保護者の方のご意見をお聞きしたりするなど、学校職員として努力していきます。
- ・「質問6」では、コロナ禍ではありましたが、音楽会や運動会には多くの保護者の方々にご覧いただき、頑張っている児童の姿を直に見ていただきました。保護者の皆様には見えにくい部分に関しても、お便りなどを通じて積極的に発信していきます。
- ・「質問7」「質問8」については、今後も子どもたちが安全で健康に生活できるよう、保護者の方と協力しながら、環境を整えたり、保健指導の充実を考えたりしていきます。
- ・「質問9」については、保護者の方や地域の方に意見やお力をお貸しいただきながら、学校運営を進めていきます。
- ・「質問10」については、昨年度よりも肯定的にとらえる割合が下がっています。学校として児童一人ひとりを大切にしたい教育を考え、保護者の方と相談する時間を大切にし、一人ひとりにあった支援体制の構築に取り組んでいきます。
- ・「質問12」では、授業の様子や学校での様子がさらに伝わりやすいように発信していきます。

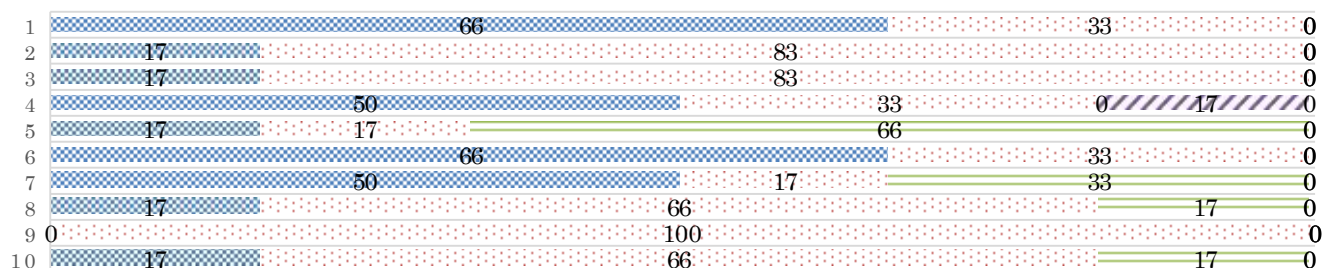
学校関係者（信州型コミュニティスクール（CS）運営委員会）アンケートの結果

※数字は% 肯定評価（「とても思う」・「思う」の合計）

	質 問	R2	R3	R4
1	本校では、一人ひとりの子どもを大切にしたい教育が行われている。	100	84	100
2	授業改善のための授業研究、各種職員研修、児童の実態に合わせた個別の指導の実践などは成果を上げている。	50	100	100
3	本校での健康や安全に関わる指導は、児童の安全で安心な学校生活を保障する上で成果を上げている。	84	67	83
4	本校の児童には、仲良く、助け合い、思いやる心が育っている。	84	100	83
5	本校の子どもたちは、日頃から元気に体力作りに取り組んでいる。	67	84	33
6	校舎内外をご覧いただき、清掃活動や環境整備への取り組みは成果を上げている。	100	100	100
7	（音楽会や）運動会では、子どもたちは、自分の力を十分に発揮していた。	34	50	66
8	本校の子どもたちは、地域の皆様に挨拶をしている。	84	66	83
9	本校の教育活動は、保護者や地域の方々と連携を取りながら進められ、地域に開かれたものになっている。	83	34	100
10	地域の方々や保護者の方が気軽に来校できる機会や、気軽に来校できる雰囲気をつくっている。	84	67	83

R4 学校関係者アンケート結果

■ とても思う ■ 思う ■ どちらとも言えない ■ 思わない ■ 全く思わない



全体を通して

アンケートは、保護者及び児童、信州型CS運営委員、職員を対象に実施しました。回答項目は5段階評価とするとともに、自由記述欄を設け、ご意見ご要望をいただきました。ご協力ありがとうございました。

上記3つのアンケート結果から、日々の学校での取り組みが、一定の成果を上げつつも、不十分な部分もあることがわかりました。肯定的な部分をさらに伸ばしながら、本年度不十分だったことを職員全体で共有し、学校・家庭・地域で共に子どもたちを育てる高丘小学校を目指してしくよう努力していきたいと思います。